

- 1 化粧品の使用目的に関する次の記述のうち、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（略称：医薬品医療機器等法）の定義に該当しないものはどれか。
- ① 人の身体を清潔にする。
 - ② 人の身体を美化し、魅力を増し、容貌を変える。
 - ③ 人の皮膚もしくは毛髪に栄養をあたえ、衰えを防ぐ。
 - ④ 人の皮膚もしくは毛髪をすこやかに保つ。
- 2 香粧品に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。
- ① 医薬品医療機器等法には香粧品という語はあるが、医薬部外品という語はない。
 - ② 香粧品と思って日常使用しているものには、医薬品医療機器等法で定める化粧品と医薬部外品とがある。
 - ③ 医薬品医療機器等法は香粧品の安全性を確保するためだけに作られた法律である。
 - ④ 香粧品の特性は、安全性の確保、安全性の保持、有用性の3つだけである。
- 3 化粧品に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 化粧品には人体に対する作用が緩和、という定義がある。
 - ② 薬用シャンプーは化粧品に分類される。
 - ③ 化粧品に分類される石けんの効能は、皮膚を清浄にする、である。
 - ④ 化粧品は原則として、全成分表示が義務づけられている。
- 4 化粧品の効能に関する記述のうち、薬事法で定められている化粧品の効能の範囲に該当しないものはどれか。
- ① フケ、カユミを抑える。
 - ② 毛髪の水分、油分を補い保つ。
 - ③ 毛髪を再生する。
 - ④ 裂毛、切毛、枝毛を防ぐ。
- 5 医薬部外品に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 医薬部外品は化粧品よりも作用が強いことから、コンビニなどでは販売できない。
 - ② パーマネントウェーブ用剤は厚生労働大臣が定めた承認基準がある。
 - ③ 入浴剤に疲労防止効果があるものは、医薬部外品である。
 - ④ 医薬部外品の中には、使用期限を記載しなければならないものがある。
- 6 化粧品の安定性と取り扱い上の注意に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれ。
- a 化粧品を使用するときは、微生物汚染を防ぐために、手指を清潔にすること。
b 化粧品は、開封前であれば10年以上安定しているものがほとんどである。
c 容器から出しすぎた中身をもとへ戻すときは、手指を石けんで洗ってから行うこと。
d 化粧品には、品質を維持する目的で、防腐剤や酸化防止剤などが配合されている。
- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd
- 7 化粧品の安定性と取り扱い上の注意に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれ。
- a カラーエナメルや乳液は、冷凍庫に保管すると品質の劣化を防止することができる。
b 化粧品は、紫外線により変質するが、人工光源による品質上の問題はまったくない。
c 化粧品を使用するときは、微生物汚染を防ぐために手指を清潔にする。
d 日光による経時変化として、化粧水では変退色、沈殿などがある。
- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd

- 8 香粧品の安定性と取り扱い上の注意に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれ。
- a. クリームは、冷凍庫に保管すると品質の劣化を防止することができる。
 - b. 香粧品は、太陽光線により変質するものが多いが、人工光源でも変質する恐れがある。
 - c. 保管温度により商品価値を損なうものにクリーム、乳液、口紅などがある。
 - d. 残り少なくなった容器に新しい製品をつぎ足す場合は、同じ製品であることを確認してから行う。
- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd

3章 香粧品の成り立ち

- 9 アルコールに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① メタノールは、触媒として化粧水やヘアトニックに用いられる。
 - ② エタノールは、皮膚組織を引き締める収れん作用がある。
 - ③ イソプロパノールは、防腐剤として用いられる。
 - ④ セタノールは、クリームや乳液の乳化助剤として用いられる。
- 10 次の物質のうち、有機化合物に該当するものはどれか。
- ① 二酸化炭素
 - ② 過酸化水素
 - ③ デンプン
 - ④ アンモニア
- 11 次の物質のうち、無機化合物に該当するものはどれか。
- ① エタノール
 - ② グリセリン
 - ③ 二酸化炭素
 - ④ 酢酸
- 12 香粧品の油性原料に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。
- ① 油脂は常温で固体の物を一般に脂肪といい、常温で液体のものを脂肪油という。
 - ② ロウは、高級脂肪酸と高級アルコールからなるエステルである。
 - ③ 香粧品原料には乾性油が主として用いられる。
 - ④ 香粧品に広く用いられる流動パラフィンやワセリンは、石油から得られる鉱物油といわれる炭化水素である。
- 13 水素イオン指数pHに関する次の文章の（ ）内に入る語句の組み合わせのうち、正しいものはどれか。
- 「水素イオン指数が10の水溶液は（ A ）を示し、5の水溶液は（ B ）を示す。」
- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| | A | | B |
| ① | アルカリ性 | ----- | 中性 |
| ② | 酸性 | ----- | アルカリ性 |
| ③ | 中性 | ----- | 酸性 |
| ④ | アルカリ性 | ----- | 酸性 |

- 14 界面活性剤に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。
- ① 陰イオン界面活性剤 ——— アルキル硫酸ナトリウム
 ② 陽イオン界面活性剤 ——— 第四級アンモニウム塩
 ③ 両性界面活性剤 ——— レシチン
 ④ 非イオン界面活性剤 ——— ベンザルコニウム塩化物
- 15 高分子化合物に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。
- ① 天然高分子化合物（植物系） ————— アラビアゴム
 ② 天然高分子化合物（動物系） ————— コラーゲン
 ③ 合成高分子化合物 ————— キトサン
 ④ 半合成高分子化合物 ————— カルボキシメチルセルロース（CMC）
- 16 香粧品に用いられる色材に関する次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。
- ① 天然色素ベニバナ赤の色素成分は、カルサミンである。
 ② 着色顔料であるカーボンブラックは、有機顔料である。
 ③ 有機合成色素（タール色素）には、染料及び顔料などがある。
 ④ 白色顔料の酸化チタンは、屈折率が高く皮膚への付着性もよい。
- 17 香粧品に用いられる無機顔料とこれを配合する顔料の次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。
- ① 酸化鉄 ——— 着色顔料
 ② 酸化チタン ——— 白色顔料
 ③ タルク ——— 体質顔料
 ④ 酸化亜鉛 ——— 着色顔料
- 18 香粧品用に用いられる着色料に関する次の記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。
- a 天然色素には、ベニバナやクチナシから得られる色素がある。
 b 有機合成色素（タール色素）には、染料、有機顔料に大別される。
 c 白色の無機顔料には、ベンガラ、カーボンブラックなどがある。
 d 着色顔料には、酸化チタン、酸化亜鉛などがある。
- ① aとb ② bとc ③ cとd ④ aとd

答え

問題1	3	問題10	3
問題2	2	問題11	3
問題3	2	問題12	3
問題4	3	問題13	4
問題5	1	問題14	4
問題6	4	問題15	3
問題7	3	問題16	2
問題8	2	問題17	4
問題9	1	問題18	1